

《 競 技 注 意 事 項 》

- 1 本大会は、2023年日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走規準並びに本大会規程に基づいて開催する。
- 2 ナンバーカードは、事前に大会事務局より指定のあったナンバーのものを胸部と背部に確実に結着すること。
- 3 競技者の招集時刻・場所について
選手の点呼は、スタート時刻および先頭通過予定時刻の20分前に招集テントで行う。
- 4 競技について
 - (1) 競技者はいかなる場合も定められたコースを走らなければならない。審判員の指示がある場合はそれに従い走行すること。
 - (2) 引き継ぎ用「タスキ」は、大会本部で準備する。
 - (3) 競技中「タスキ」は肩から斜め脇下へかけて走るものとし、肩にかけていない競技者は失格の対象となる。中継後速やかに「タスキ」を肩にかける。
 - (4) 第1区走者は配付された腰ナンバーカード標識を両腰に付けること。
 - (5) 「タスキ」の引継は、中継線より進行方向20mの引継ゾーン内で行い、手から手へ確実に受け渡しすること。なお、「タスキ」を引き継ぐ競技者は時間になったら、審判の指示を受け、中継線より進行方向（黄色待機線）に位置しなければならない。
 - (6) 中継点において「タスキ」を渡し終わった競技者は、速やかにコースアウトし係員の指示により移動すること。
 - (7) 競技者が途中で競技を続行できない状態や、医務員等により競技の中止を命じられた場合は、該当チームのその区間の競技を無効とし、審判長の判断を受けて次の区間から次走者を出発させる。この場合、出発時刻は最終順位の走者と同時とし、オープン参加として扱う。（チームの総合記録は認められないが競技を中止した区間以外の記録は認める。）
 - (8) 第1区走者のスタートの要領は、次のとおりである。
スタートの10分前、5分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。なお、スタートの10秒前と同時にスターターは「オン・ユア・マークス」と合図する。競技者は「オン・ユア・マークス」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5分前に競技の服装になってスタートラインに整列すること。）
 - (9) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。それらの行為を行った認められたときは、そのチームは失格とする。
 - (10) 競技場内に競技者・サポート生徒が携帯電話・トランシーバー・音楽機器等の機器を持ち込むことを禁止する。
- 5 その他
 - (1) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行う。
 - (2) コース閉鎖時刻以降は、コース内への立ち入りはできない。招集を終えた選手のウォーミングアップは、指定された場所のみとする。